



夏の思い出と共に、なんだか一回り大きくなったような…
たくましくなったような姿で元気に遊んでいる子どもたち。
新年度も半分が過ぎあつという間に9月ですね。園庭ではセ
ミの声と秋の虫の声が大合唱している日もあり、少しずつ秋
の訪れを感じています。

今月は「ふれあい運動会」に向けた活動が始まります。熱中症に注意しながら、かけっこや表現ダンス等、楽しく活動していきたいと思います。

又、年間を通してさまざまな感染症への対策が必要です。引き続き、子どもたちの成長をしっかりと見守りながら健康と安全に配慮した保育をしたいと思います。

保育目標

- ☆ 十分に体を動かし遊ぶことを楽しむ。
- ☆ 保育士を仲立ちとして生活や遊びの中で言葉のやりとりを楽しむ。

9月の行事予定

【体操教室（4. 5歳児）】

◎運動会に向けて、組体操の練習を頑張っています！

- ◎身体測定 ◎避難訓練 ◎合同通安全誘拐防止交指導
◎英語教室 ◎おじいちゃんおばあちゃんと一緒に（3、4、5歳児）
◎誕生会・絵本読み聞かせ ◎おはなしコロリン

- ◎毎週 1 回・・・清潔検査、交通安全誘拐防止指導、石拾い
◎毎月 1 回・・・砂場掘り起し

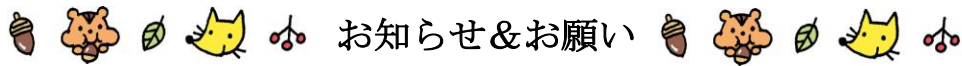
10月の行事予定

- ◎運動会総練習
◎運動会ごっこ（３歳未満児対象）
◎ふれあい運動会（３歳以上児対象）



を予定しています。





*保育料の納入期限を必ず守りましょう。今月の保育料の引き落としは
9月30日(火)です。事前に残高の確認をお願いします。

*秋の交通安全市民総ぐるみ運動《9/21(日)～9/30(火)》

交通安全スローガン 守ろうよ チャイルドシートで 子の未来
危険です ながらスマホで 踏むペダル
青だけど 自分の目で見て たしかめて



令和8年度 新入園児受付

日 時・・・9月1日(月) 午前9時～正午

受付日を過ぎても随時受付をいたします。お近くに入園を希望される方がいましたら、お声掛けください。



防災の日

9月1日は「防災の日」です。「防災の日」は今から60年以上前、1960年に制定されました。災害についての知識を深め、備えをしっかりとし、災害を未然に防ぐことを目的として設けられた日です。

政府や自治体だけでなく、国民が自ら防災意識をしっかりと持つことが大切だと考え、家庭や職場などで災害への備えをするための活動日とされています。防災の日をきっかけに、家族で防災について話し、備蓄品や持ち出し袋の点検や、ハザードマップで避難経路を確認しましょう。

備えて安心

非常持ち出し袋をチェック!

災害に備えて非常持ち出し袋を買って、そのままになっていませんか?
市販のものは大人用のものなので、お子さんの年齢に合わせて必要なものを補充しておきましょう。
まずは、1泊2日の旅行の用意をするつもりで考えると、そろえやすいかもしれません。

チェック1

子ども用の持ち出し用品を
準備しておこう

乳幼児用の非常持ち出し袋に
入れておきたいもの

- おむつ** おむつを卒業していても、慣れない環境でおむつが必要になる場合も。
- おしりふき** 液体ミルクやレトルトの離乳食・哺乳瓶
数日分あればベスト。
- 着替え** 少し大きめのものを入れておき、定期的に入れ替えるとムダになりません。
- おもちゃ** 緊張を和らげてくれます。
- ミネラルウォーター** 500mlを2～3本。

おむつやおしりふき、授乳用のケープなどをまとめた「外出用のバッグ」を常時置いておけば、非常時にそのまま使える持ち出し袋になります。

チェック2

持ってみよう

災害時にはベビーカーは使えない場合がほとんど。避難するときは赤ちゃんを抱っこひもで、小さな子どもは手をつないで連れていくことになるので、その状態で非常持ち出し袋を持ってみましょう。安心のためにあれこれ入れても、重くて持てなくては意味がありません。無理なく移動できるよう調整しましょう。



チェック3

実際に使ってみよう

非常時に備えて液体ミルクやレトルトの離乳食などを準備していても、食べたことがないと、いざというときに子どもが食べてくれないことがあります。普段から食べさせ、味に慣れておくことが安心です。備蓄品にも、賞味期限があります。大人用の備蓄品もチェックして、期限に近づいたものは食べてみましょう。好みの味や使いやすいものが見つければベストです。